

JICA 留学生が兵庫県の伝統工芸・ 丹波焼産地で陶芸体験！

3月21日（月）、アジア、アフリカからのJICA留学生10名が、兵庫県丹波篠山市の兵庫陶芸美術館と丹波伝統工芸公園陶の郷を訪れ、丹波焼の陶芸体験を行います。このイベントは、JICA関西が行うJICA留学生向けの日本文化・地域理解プログラムの一環で、2016年から毎年実施してきました。2019年度、2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となり、今回、感染予防対策を行った上で、3年ぶりに開催します。

関西2府4県で学ぶJICA留学生は、3月1日現在で165名ですが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、日本人や他の留学生と交流する機会がほとんどないJICA留学生もいます。そのため、今回のようなイベントは、日本文化を理解する他、留学生同士や地域の人々と交流できる貴重な機会となっています。

過去に参加した留学生からは、「イベントで日本の古くからの伝統や、また生き方を知る機会になって楽しかったです。」「先進国と途上国で共通している、伝統的な小規模産業の存続の難しさに関して勉強になりました。」といった感想があり、陶芸体験を楽しむだけでなく、産業分野の視点からの感想もありました。

留学生へのインタビューも可能ですので是非取材をご検討ください。（必要な場合、同行する研修監理員が日本語・英語の通訳をいたします。

取材をご希望の場合は、3月18日（金）12：30までに以下の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。



<2018年度 兵庫陶芸美術館訪問の様子>



<2018年度 立杭陶の郷にて陶芸体験の様子>

日程：2022年3月21日（月）

時間	場所	内容
11:00～ 12:30	兵庫陶芸美術館 (兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4)	展示会見学
13:40～ 15:30	丹波伝統工芸公園陶の郷 (兵庫県丹波篠山市今田町上立杭3)	陶芸体験、公園内見学

* JICA 留学生

JICA が実施する開発途上国向けの人材育成プログラムにより、日本の大学院で修士号や博士号の取得を目指している留学生。自国の開発課題の解決・国づくりに必要な技術や知識を習得し、同時に日本での生活を通じて日本・日本文化に対する理解を深め親日家・知日家になってもらうことを目的としており、研修員は帰国後それぞれの国の発展に貢献することが期待されています。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 大原・吉田

TEL: 078-261-0383 e-mail: Ohara.Takuya@jica.go.jp、Yoshida.Nozomi@jica.go.jp